

● 世界の主な地震

令和元年（2019年）9月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

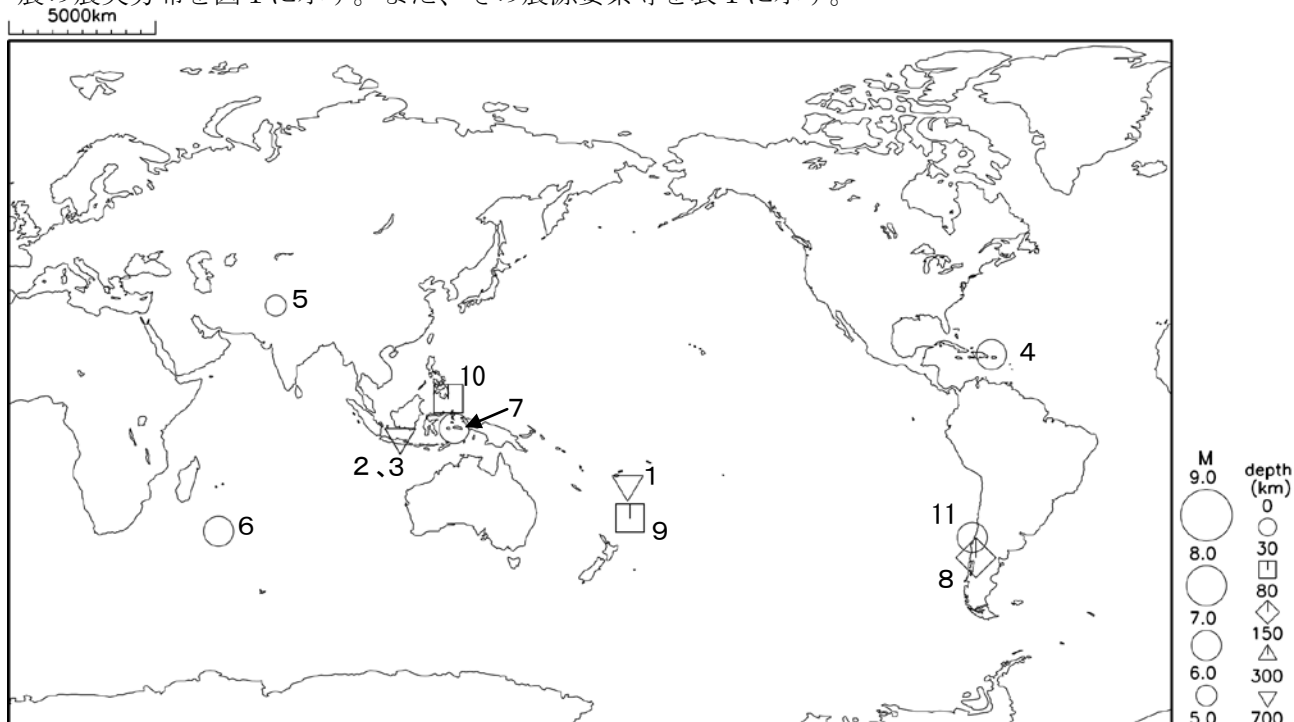


図1 令和元年（2019年）9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和元年（2019年）9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02日00時54分	S20° 21.5′	W178° 34.0′	591			6.6	フィジー諸島			
2	19日16時06分	S 6° 03.3′	E111° 51.7′	612			6.2	インドネシア、ジャワ			
3	19日16時32分	S 6° 05.3′	E111° 53.1′	591			6.0	インドネシア、ジャワ			
4	24日12時23分	N19° 04.6′	W 67° 16.2′	10			6.0	モナ海峡			
5	24日20時01分	N33° 06.3′	E 73° 45.9′	10			5.6	パキスタン	死者39人など (10/9現在)		
6	25日06時19分	S33° 48.9′	E 56° 14.9′	10			6.1	南西インド洋海嶺			
7	26日08時46分	S 3° 27.0′	E128° 20.8′	18			6.5	インドネシア、セラム	死者37人など (10/7現在)		
8	27日01時36分	S40° 48.9′	W 72° 00.1′	129			6.1	チリ中部			
9	27日21時05分	S30° 07.8′	W177° 49.5′	35			6.0	ケルマデック諸島			
10	29日11時02分	N 5° 41.2′	E126° 32.8′	76			6.2	フィリピン諸島、ミンダナオ			
11	30日00時57分	S35° 28.4′	W 73° 09.7′	11			6.8	チリ中部沖			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2019年10月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。